

# はつかいち 9

September 2017



ウッドワンけん玉ワールドカップ廿日市2017で、地元廿日市市から唯一決勝に進出した廿日市中学校3年生の立田大桐(ただ・たいぎ)さん(15歳)。3回目の出場で初めて決勝のステージに立ち「多くの観客から注目される中でとても緊張した。来年も挑戦して上位を目指したい。地元廿日市市から、もっとたくさんのけん玉プレイヤーが決勝のステージに立ってくれたら嬉しいです」と話した。